

記者発表（資料配布）				
月／日 （曜日）	担当課 係 名	電 話 （内 線）	発表者名 （担当係長名）	配布機関
8／31 （木）	兵庫県立はりま姫路総合医療センター	（079） 289-5080	経営企画部長 坂本 康司	中播磨定例記者懇談会 メンバー

**目の前で人が倒れた。 ————— どうしよう？**  
**こども向けワークショップ～こどもでも救える命 心肺蘇生とAED～**

はり姫救命救急センターで働く現役医師、看護師が、小学校高学年～中学生を対象に心肺蘇生法のノウハウを伝授します。実際に胸骨圧迫を行い、AEDの操作を体験し、人を助ける気持ちを育む、人が力を合わせて救命していることを学ぶ企画です。

突然目の前で人が倒れても、救急車が到着するまで周りに蘇生処置ができる大人がいるとは限りません。応援を呼ぶ、119番通報する、蘇生法を行う、AEDを持ってくるなど、数分間の行動が重要です。自分でも命が救えるというメッセージを、参加するこどもたちや保護者の方たちに伝えたいと考えています。

「はり姫」は毎月「アクリエひめじ」と連携し、市民の方々に向け、未病・予防の観点から毎日を健やかに暮らすためのヒントを【はり姫健康講座】で発信しています。今回はその特別企画です。

記

- 1 タイトル** はり姫健康講座・こども向けワークショップ  
「お医者さん、看護師さんと一緒に学ぶ、救命処置  
～こどもでも救える命 心配蘇生とAED～」
- 2 日時・場所・対象者** 日 時：令和5年9月2日（土）14：00～15：30（13：30開場）  
場 所：アクリエひめじ メインスタジオ  
対象者：小学校高学年（4、5、6年生）～中学生
- 3 内容** 実技（人形を用いた胸骨圧迫、AEDの使用）、講義、動画放映など  
救急車両（Dr. Car, DMAT Carなど）見学会（ワークショップ後、はり姫に移動）  
参加者には「受講証」を授与します。

**※ 応募者多数につき参加申込は締め切りました。（小学生29名、中学生7名 参加予定）**

【問い合わせ先】 はりま姫路総合医療センター 経営企画課広報担当  
TEL：079-289-5080

【病院局・県立病院が取り組むSDGsの目標】

